

各 位

2026 年 10 月 7 日
株式会社インプレス

アイデア出しから推敲まで、AI が創作に伴走！
『あしざわ式 小説を書く人の AI 実践術 創作の困ったを解決する Q&A』を 10 月 7 日
(水) に発売

インプレスグループで IT・デザイン関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋隆志）は、小説の執筆に AI を活用する方法を Q&A 形式で解説した書籍『あしざわ式 小説を書く人の AI 実践術 創作の困ったを解決する Q&A』を 2026 年 10 月 7 日（水）に発売いたします。



■安野貴博氏推薦！執筆の段階ごとの「困った」を、Q&A で解決

「アイデアが浮かばない」「筆が止まってしまう」「感想をもらえる相手がない」――小説を書き進めるなかで生まれる悩みは、一人で抱え込みがちです。本書は、ストーリー構想からキャラクター作り、執筆、推敲、発信・応募まで、執筆の各段階で起こる「困った」を Q&A 形式で取り上げ、AI を活用して悩みを解決する方法を解説します。2024 年 10 月刊行の『小説を書く人の AI 活用術 AI との対話で物語のアイデアが広がる』（山川健一・今井昭彦・葦沢かもめ 著）の実践編として、より具体的なプロンプトの知識とトラブルシューティングまで踏み込みます。

■プロンプトをまねするだけ。自分専属の「AI 編集者」が手に入る

本書には、AI に入力してそのまま使えるプロンプトと、AI からの回答例を豊富に掲載しています。アイデアの壁打ちはもちろん、書いた作品の評価や感想、校正・推敲、文体の分析、伏線的设计まで、AI を編集者のように使う方法を具体的に示します。自分の作風を理解した専用 AI を作る手順や、ChatGPT・Gemini・Claude といった複数 AI サービスの使い分け、意図が伝わらないときの対処法も解説。掲載しているプロンプトは全文をダウンロード特典として提供しているので、コピーしてすぐに試せます。

■AI 時代に書き手が知っておきたい著作権やマナーも解説

AI による大量生成・大量投稿が話題になるなか、書き手が安心して創作に取り組めるよう、AI を小説執筆に活用する際の著作権上の注意点も解説します。「AI に出力させた小説の文章に手を加えず、そのまま新人賞に応募してもいいのか」「AI を使ったことは隠していてもいいのか」など、迷いやすい疑問に答えます。

■本書は以下のような方におすすめです

- ・小説を書きたいが、アイデア出しや執筆で詰まってしまう人
- ・AI を創作の壁打ち相手にしたいが、具体的な手順やプロンプトがわからない人
- ・AI を小説執筆に活用してみたが、うまくいかなかった人
- ・自作小説について感想や批評をもらいたい人

■紙面イメージ

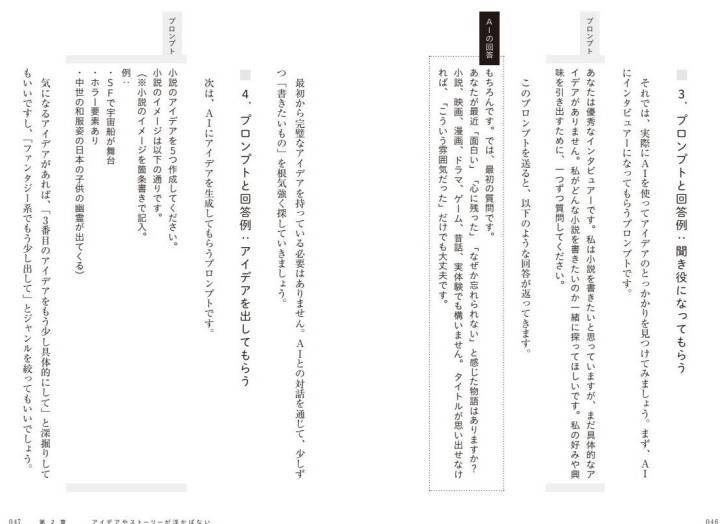


Figure 2 AIを聞き役にしておいてアイデアを引き出す。プロンプトとAIの回答例を豊富に掲載



Figure 3書いた作品をAIに評価してもらおう。自分専属の「AI 編集者」として使える

■本書の構成

- 第1章 AI は小説執筆の役に立つ？
- 第2章 アイデアやストーリーが浮かばない
- 第3章 キャラクターや世界観を作り込みたい
- 第4章 筆が止まってしまう
- 第5章 作品をもっと磨き上げたい
- 第6章 AI の回答に納得がいけない・意図が伝わらない
- 第7章 AI をもっと使いこなしたい
- コラム AI を小説執筆に活用する場合のルール（著作権）



■書誌情報

書名：あしざわ式 小説を書く人の AI 実践術 創作の困ったを解決する Q&A

著者：葦沢かもめ

発売日：2026 年 10 月 7 日（水）

ページ数：272 ページ

サイズ：四六判

定価：1,980 円（本体 1,800 円＋税 10%）

電子版価格：1,980 円（本体 1,800 円＋税 10%）※インプレス直販価格

ISBN：978-4-295-02575-7

◇Amazon の 書 籍 情 報 ペ ー ジ：

<https://www.amazon.co.jp/dp/4295025755>

◇インプレスの書籍情報ページ：

<https://book.impress.co.jp/books/1125101165>

■著者プロフィール

葦沢かもめ（あしざわ・かもめ）

SF 作家。AI を執筆に取り入れた小説で、第 9 回日経「星新一賞」優秀賞（図書カード賞）。第 2 回 AI アートグランプリ佳作。AI 共作小説が『SF アンソロジー 新月／朧木果樹園の軌跡』掲載。著書に『小説を書く人の AI 活用術』（共著）。日本 SF 作家クラブ会員。慶應義塾大学サイエンスフィクション研究開発・実装センター研究員。

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 8,000 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、デザイン・グラフィック関連の書籍ブランド「MdN」、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch シリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向け IT 関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT・デザイン関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀）を持株会社とするメディアグループ。「IT・デザイン」「音楽」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

E-mail: pr-info@impress.co.jp URL : <https://www.impress.co.jp/>